

平成 27 年 10 月 5 日

各 位

会 社 名 総合商研株式会社
代表者名 代表取締役会長 加藤 優
(JASDAQ・コード 7850)
問合せ先 企画管理本部部長 太田 健一
電話番号 011-780-5677 (代表)

(訂正)「平成 27 年 7 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成 27 年 6 月 11 日に発表した標記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。訂正箇所には下線を付して表示しております。なお、数値データについては、訂正はありません。

記

1. 訂正の理由

平成 26 年 7 月期連結会計年度末より、セグメント情報において従来「商業印刷事業」に含まれていた「ふりっぱー事業」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更すべきであったこと、及び報告セグメントの内訳について集計誤りが判明したため、訂正を行うものであります。

2. 訂正の内容

○添付資料 2 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(訂正前)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(省略)

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(商業印刷事業)

商業印刷事業においては、新規営業の強化や、既存顧客との取引拡大の推進を行ってまいりましたが、昨年の増税による特需効果が剥落したことや不採算事業の見直し等により、当事業の売上高は 7,604 百万円 (前年同四半期比 260 百万円減) となりました。

利益につきましては、採算管理の徹底により利益改善を進めましたが、売上減少の影響を吸収しきれず、営業損失は 63 百万円 (前年同四半期の営業損失は 47 百万円) となりました。

(年賀状印刷事業)

年賀状印刷事業においては、大口顧客からの受注が大幅に増加したことで、全体での取扱い件数も増加 (前年同期比 117%) し、当事業の売上高は 5,773 百万円 (前年同四半期比 700 百万円増) となりました。

利益につきましては、取扱件数増加に伴う外注費の増加や設備投資による減価償却費の増加

により、営業利益は 766 百万円（前年同四半期比 20 百万円減）となりました。

（その他）

その他においては、北海道内の2店舗のプリントハウスにおいて、DPE、オンデマンドプリント等の商品・サービスの提供を行った結果、売上高は 38 百万円（前年同四半期比 2 百万円増）、営業損失は 10 百万円（前年同四半期の営業損失は 9 百万円）となりました。

（訂正後）

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

（省略）

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

（商業印刷事業）

商業印刷事業においては、新規営業の強化や、既存顧客との取引拡大の推進を行ってまいりましたが、昨年の増税による特需効果が剥落したことや不採算事業の見直し等により、当事業の売上高は 7,169 百万円（前年同四半期比 220 百万円減）となりました。

利益につきましては、採算管理の徹底により利益改善を進めましたが、売上減少の影響を吸収しきれず、営業利益は 167 百万円（前年同四半期比 94 百万円減）となりました。

（年賀状印刷事業）

年賀状印刷事業においては、大口顧客からの受注が大幅に増加したことで、全体での取扱件数も増加（前年同期比 117%）し、当事業の売上高は 5,773 百万円（前年同四半期比 700 百万円増）となりました。

利益につきましては、取扱件数増加に伴う外注費の増加や設備投資による減価償却費の増加により、営業利益は 616 百万円（前年同四半期比 26 百万円減）となりました。

（ふりっばー事業）

ふりっばー事業におきましては、受注の採算性を見直し、利益重視へと営業戦略を変更した結果、当事業の売上高は 392 百万円（前年同四半期比 22 百万円減）、営業損失は 26 百万円（前年同四半期の営業損失は 97 百万円）となりました。

（その他）

その他においては、北海道内の2店舗のプリントハウスにおいて、DPE、オンデマンドプリント等の商品・サービスの提供を行った結果、売上高は 81 百万円（前年同四半期比 15 百万円減）、営業損失は 19 百万円（前年同四半期の営業損失は 22 百万円）となりました。

○添付資料 9 ページ

3. 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,864,778	5,072,593	12,937,371	36,750	12,974,122	—	12,974,122
セグメント間の 内部売上高又は振替高	9,974	3,209	13,184	2,918	16,103	△16,103	—
計	7,874,752	5,075,803	12,950,556	39,669	12,990,225	△16,103	12,974,122
セグメント利益 又は損失(△)	△47,119	786,870	739,751	△9,849	729,902	△236,728	493,173

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△236,728千円には、セグメント間取引消去9,601千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△246,330千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,604,286	5,773,307	13,377,594	38,765	13,416,359	—	13,416,359
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,233	3,035	8,269	1,844	10,113	△10,113	—
計	7,609,520	5,776,343	13,385,863	40,609	13,426,473	△10,113	13,416,359
セグメント利益 又は損失(△)	△63,138	766,271	703,132	△10,126	693,006	△280,018	412,987

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△280,018千円には、セグメント間取引消去2,949千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△282,968千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年8月1日至平成26年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注 3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	ふりっぱー 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	<u>7,389,731</u>	5,072,593	<u>415,182</u>	<u>12,877,508</u>	<u>96,613</u>	12,974,122	—	12,974,122
セグメント間の内部売上高又は振替高	<u>48,225</u>	3,209	<u>33,786</u>	<u>85,222</u>	<u>2,884</u>	<u>88,106</u>	<u>△88,106</u>	—
計	<u>7,437,957</u>	5,075,803	<u>448,969</u>	<u>12,962,730</u>	<u>99,497</u>	<u>13,062,228</u>	<u>△88,106</u>	12,974,122
セグメント利益又は損失(△)	<u>262,820</u>	<u>643,456</u>	<u>△97,713</u>	<u>808,563</u>	<u>△22,200</u>	<u>786,362</u>	<u>△293,189</u>	493,173

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△293,189千円には、セグメント間取引消去9,601千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△302,790千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年8月1日至平成27年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注 3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	ふりっぱー 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	<u>7,169,089</u>	5,773,307	<u>392,431</u>	<u>13,334,828</u>	<u>81,530</u>	13,416,359	—	13,416,359
セグメント間の内部売上高又は振替高	<u>50,645</u>	3,035	<u>21,897</u>	<u>75,578</u>	<u>1,799</u>	<u>77,378</u>	<u>△77,378</u>	—
計	<u>7,219,734</u>	5,776,343	<u>414,328</u>	<u>13,410,407</u>	<u>83,330</u>	<u>13,493,737</u>	<u>△77,378</u>	13,416,359
セグメント利益又は損失(△)	<u>167,937</u>	<u>616,582</u>	<u>△26,996</u>	<u>757,523</u>	<u>△19,070</u>	<u>738,452</u>	<u>△325,465</u>	412,987

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△325,465千円には、セグメント間取引消去2,949千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△328,414千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

以上